

第 13 回伴走型支援士 2 級認定講座（石巻） 受講案内

私たち「特定非営利活動法人ホームレス支援全国ネットワーク」は、2011 年度から生活困窮者支援の人材育成プログラムとして『伴走型支援士認定講座』を全国各地で実施しており、今回で 13 回を数えます。

これまで実施した認定講座では、ホームレス支援団体のボランティア、福祉施設、社会福祉協議会自治体など、様々な分野の方々のご参加いただき、2016 年度までに 591 名の方が「伴走型支援士」の資格を取得されました。

この講座の構成で中心にすえられるのが「伴走型」という考え方です。

私たちは、現場の実践において「人」を制度に合わせるのではなく、制度を工夫の中で使い、人それぞれの状況に合った支援策を考えることを大切にしています。

生活困窮者の方々が抱える問題は実にさまざまで、一つとして同じ状況にある事例はありません。社会情勢が目まぐるしく変化する中、それに取り残されてしまった方々の声に耳を傾けたとき、現場で培われた実践知に基づく支援の方法、制度横断的な支援のあり方、人に寄り添う支援が、今まさに必要とされていることに気付かされます。

今回の講座は、宮城県石巻市を拠点に、主に生活困窮者の方の支援活動を行っている「公益財団法人 共生地域創造財団」からのご依頼をより開催することができました。

震災から 6 年半が経過した被災地では、応急仮設住宅からの退去と災害公営住宅への転居が本格化しています。応急仮設住宅からの退去が生活再建につながる一方で、生活環境の変化から悩みを抱える方が増えています。

その「悩み」に対応する支援のかたちは、何か特別な手法によるものではありません。どのような「悩み」も、人との関わりから生じ、人との関わりの中にそれを解きほぐす糸口があります。これまでの実践の積み上げに裏打ちされた理論を踏まえながら、喜びも悲しみも共に分かち合うという「伴走型」の支援が、今こそ必要であると私たちは考えます。

今回の講座では、今後ますます必要となる生活相談支援について、座学とワークショップを通じて学び、それを実践へと活かせるプログラムの構成となっています。

同時に、生活困窮者支援について幅広い視点を持っていただくため、現代の社会情勢の分析も含めた多彩なカリキュラムを用意しています。特に、近年注目が集まっている「就労支援」「居住支援」「子ども支援」については、第一線で活躍されている講師の方をお招きいたします。

そして、この講座が、復興支援にとどまらず、これからの東北、さらに全国各地での地域づくりや支援の在り方を共に考える機会となることを願いながら、皆さまのご参加をお待ちしています。

NPO 法人ホームレス支援全国ネットワーク
理事長 奥田知志

第13回伴走型支援士認定講座（石巻） スケジュール

11月3日（金）

12:30-13:00	受付	
13:00-13:05 (5分)	主催者挨拶	多々良言水（公益財団法人共生地域創造財団事務局 局長）
13:05-13:10 (5分)	実行委員長挨拶	高橋 尚子（伴走型支援士講座実行委員会委員長）
13:10-13:15 (5分)	オリエンテーション	ホームレス支援全国ネットワーク事務局
13:20-14:40 (80分)	(1)今日の生活困窮者問題と伴走型支援①	稲月 正（北九州市立大学教授）
14:50-16:10 (80分)	(2)今日の生活困窮者問題と伴走型支援②	奥田 知志（NPO 法人ホームレス支援全国ネットワーク理事長）
16:20-17:40 (80分)	(3)生活困窮者支援制度とその見通しについて	奥田 知志（NPO 法人ホームレス支援全国ネットワーク理事長）
17:50-19:00 (70分)	(4)記念講演	藤原 朋子（厚生労働省社会・援護局総務課長）
19:30-21:30	懇親会（任意参加）	

11月4日（土）

9:00-10:10 (70分)	(5) 子ども支援—アウトリーチ型の子ども支援について	谷口 仁史（NPO 法人 NPO スチューデント・サポート・フェイス代表理事）
10:20-11:30 (70分)	(6)就労支援について—京都自立就労サポートセンターの取組から	高橋 尚子（京都自立就労サポートセンター 主任自立就労支援相談員）
11:30-12:20 (50分)	休憩・昼食	
12:20-13:00 (40分)	(7)事例検討オリエンテーション	森松 長生（NPO 法人抱樸専務理事）
13:10-15:00 (110分)	(8)事例検討①	森松 長生（NPO 法人抱樸専務理事）
15:10-17:00 (110分)	(9)事例検討②	奥村 健（元みおつくし福祉会理事長） 高橋 尚子（京都自立就労サポートセンター 主任自立就労支援相談員）
17:10-17:30 (20分)	(10)共生地域創造財団活動報告	公益財団法人共生地域創造財団

11月5日（日）

9:00-10:10 (70分)	(11)高齢者・居住支援について—「ふるさとの会」の実践から	滝脇 憲（NPO 法人自立支援センターふるさとの会常務理事）
10:20-12:10 (110分)	(12)事例検討③	副田 一郎（NPO 生活困窮・ホームレス自立支援ガンバの会理事長）
12:10-12:40 (30分)	(13)閉会/事務局からの案内/アンケート	副田 一郎（NPO 生活困窮・ホームレス自立支援ガンバの会理事長）
13:30-15:30 (120分)	(14)スタディーツアー（任意参加） 「共生地域創造財団」の活動状況を見学していただきます。	

募集要項

◆ 日 時

2017 年 11 月 3 日（金・祝）13 時 00 分
～ 11 月 5 日（日）12 時 40 分

※ 3 日間連続の講座になります。必ず全課程を受講してください。

※ 3 日目の日程終了後に、主催者である「共生地域創造財団」のご案内によるスタ
ディ・ツアー（任意参加・「共生地域創造財団」の活動現場の見学）を行います。

◆ 場 所

石巻市労働会館（石巻市泉町 2-5-26）

◆ 開講講座

2 級認定講座（初級者向け）

◆ 定 員

50 名（定員になり次第、受付を締め切ります。お早めにお申し込みください。）

◆ 費 用

15,000 円

受講申込書を受付した後、事務局から請求書をお送りしますので、振込をお
願いします。また、費用については、可否に関わらず返還しません。

○ 別途必要となる費用

- 交通費・宿泊費・昼食代（各自で手配をお願いいたします。）
- 懇親会費：4,000 円（参加希望の方は受講申込書にご記入ください。）

◆ 申込受付期間

2017 年 10 月 5 日（木）
～10 月 26 日（木）（**必着**）

◆ 受講資格

伴走型支援士を志す方であれば、どなたでも受講できます。
（ボランティア経験・支援経験のない方でもお気軽に申し込みください。）

◆ 資格認定者

資格認定は、特定非営利活動法人ホームレス支援全国ネットワーク内に設置される「伴走型支援士資格認定委員会」が行います。

講座終了後に提出していただくレポートを元に、可否の判定を行います。

◆ 資格の有効期限

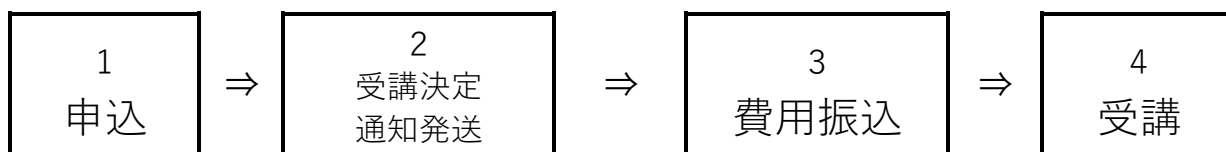
5 年間

(5年の有効期限内に、更新講座の受講か認定の手続を経ることにより、更新することができます。)

◆ 受講者の決定と結果通知

申込書記載の住所に郵送いたします。

◆ 受講の手続き



- ① 受講を希望される方は、**2017 年 10 月 26 日 (木) (必着)** までに、別紙「受講申込書」に必要事項をご記入のうえ、証明写真 2 枚を同封し (内 1 枚は申込書に貼付)、下記の申込書送付先までご郵送ください。
- ② 電話・FAX・E メールによる申込はできませんのでご注意ください。
- ③ 受講申込書の受付後、申込書記載の住所あてに受講決定通知書を郵送します。
- ④ 受講決定通知書とともに送付する振込用紙により、費用の振込をお願いいたします。
- ⑤ 受講前のキャンセルされる場合は、費用を返金いたします。その際は、振込手数料差引後の金額で返金とさせていただきますので、ご了承ください。

◆ 申込書送付先・お問い合わせ先

特定非営利活動法人
ホームレス支援全国ネットワーク事務局
〒805-0015 福岡県北九州市八幡東区荒生田 2-1-32
TEL/FAX : 093-651-7557
E-mail : postmaster@homeless-net.org

主 催：公益財団法人 共生地域創造財団

業務委託先：特定非営利活動法人ホームレス支援全国ネットワーク

会場へのアクセス

石巻市労働会館（宮城県石巻市泉町2丁目5-26）



【電車を利用される方】

JR 仙台駅⇒（仙石線）1 時間⇒JR 石巻駅⇒徒歩 13 分⇒会場

【車を利用される方】

会場（石巻市労働会館）の前の道を挟んで反対側に石巻市労働会館利用者用の駐車スペース（20 台分）がありますので、ご利用ください。

伴走型支援士 2 級認定講座（石巻） 受講申込書

[illegible]

申込期限:2017 年 10 月 26 日(木)必着

証明写真2枚(4.0cm×3.0cm)をご用意いただき、1枚はこの申込書の右上の欄に貼り付け、もう1枚は貼り付けないままで、封筒に同封してください。

【受講申込書送付先】

NPO法人 ホームレス支援全国ネットワーク事務局

〒805-0015 福岡県北九州市八幡東区荒生田 2-1-32

この申込書に記入いただいた個人情報は、講座を実施する上での本人確認、連絡、受講者データベースの作成、郵送物の発送、講座の広報の目的で使用します。